

V 採点・評価基準，合否判定基準

1 講義型試験

35分程度の講義スライドをメモをとりながら視聴した後，講義内容に関連した問題に50分間解答します。思考力・判断力・理解力及び文章での表現力などを評価します。

2 面接

次の学部・学科等で面接を課します。

学部	学科・課程等		面接の形態			面接時間 (分)	評価事項
			個人 面接	集団 面接	面接員数 (人)		
法文学部	人文学科	心理学コース	○		2～3	10	自己推薦書と調査書を参考に10分程度の個人面接を行い，心と行動に関する関心度，学習意欲，論理性及び志望理由などを評価する。
医学部	保健学科	看護学専攻	○		3	10	自己推薦書と調査書を参考に10分程度の個人面接を行い，看護に関する関心度，学習意欲，論理性などを評価する。
歯学部	歯学科		○		3	20	自己推薦書と調査書，面接用資料（作文，40分間）を参考資料として，20分程度の個人面接を行う。歯科医療の発展に貢献しようとする強い意欲と情熱を持つ者について，歯科医療人としての適性及び能力をみる。
農学部	国際食料資源学特別コース (農学系サブコース)		○		3～6	15	自己推薦書と調査書を参考に15分程度の個人面接を行い，国際的視点に立った食料資源問題等社会の持続的発展に関する関心度，学習意欲，論理性及び志望理由などを評価する。
	農業生産科学科		○		4～5	15	自己推薦書と調査書を参考に15分程度の個人面接を行い，地域から国際レベルに渡る農業生産や食料問題等に対する関心度，問題意識，学習意欲，論理性及び志望理由などを評価する。
	食料生命科学科		○		4～5	15	自己推薦書と調査書を参考に15分程度の個人面接を行い，食料生命科学に関する分野への関心度，学習意欲，論理性及び志望理由などを総合的に評価する。
	農林環境科学科		○		3～5	15	自己推薦書と調査書を参考に15分程度の個人面接を行い，地域資源を利用した農業や林業の振興，森林や農地といった国土の整備・保全に関する基礎的知識，関心度及び学習意欲などを総合的に評価する。
水産学部	国際食料資源学特別コース (水産学系サブコース)		○		3～6	15	自己推薦書と調査書を参考に15分程度の個人面接を行い，国際的視点に立った食料資源問題等社会の持続的発展に関する関心度，学習意欲，論理性及び志望理由などを評価する。
共同獣医学部	獣医学科		○		3～5	15	自己推薦書と調査書を参考に15分程度の個人面接を行い，本学部への志望動機，勉学意欲，理解力，表現力及び適性などについて評価する。

※受験者数により「面接の形態」，「面接時間」を変更することがあります。

3 合否判定基準

(1) 合否判定は、次表のとおり行います。

学部・学科等			合否判定基準
法文学部	人文学科	多元地域文化コース 心理学コース	大学入学共通テストの合計得点が配点合計の55%未満の場合、不合格となることがある。
理学部	理学科	全プログラム	大学入学共通テストの合計得点が配点合計の55%未満の場合、不合格となることがある。
医学部	保健学科	看護学専攻	大学入学共通テストの合計得点が配点合計の50%未満の場合、不合格となることがある。また、面接の評価が著しく低い場合（配点合計の40%以下）には、総合得点にかかわらず不合格となることがある。
歯学部	歯学科		大学入学共通テストの合計得点が配点合計の70%未満の場合、不合格となることがある。また、講義型試験及び面接の得点がそれぞれ配点合計の50%未満の場合、不合格となることがある。
工学部	建築学科	建築学プログラム	大学入学共通テストの合計得点が配点合計の65%未満の場合、又は講義型試験の得点が配点の60%未満の場合、総合得点の順位によらず不合格となることがある。
農学部	国際食料資源学特別コース (農学系サブコース)		大学入学共通テストの合計得点が配点合計の60%未満の場合、不合格となることがある。また、面接の評価が著しく低い場合、不合格となることがある。
	農業生産科学科 食料生命科学科 農林環境科学科		大学入学共通テストの合計得点が配点合計の50%未満の場合、不合格となることがある。また、面接の評価が著しく低い場合、不合格となることがある。
水産学部	国際食料資源学特別コース (水産学系サブコース)		大学入学共通テストの合計得点が配点合計の60%未満の場合、不合格となることがある。また、面接の評価が著しく低い場合、不合格となることがある。
共同獣医学部	獣医学科		大学入学共通テストの合計得点が配点合計の70%未満の場合、不合格となることがある。また、面接の評価が著しく低い場合、不合格となることがある。

(2) 総合得点が同点の場合は、次表に示す科目等の優先順位により順位付けを行います。

学部・学科等			同点者の優先順位
法文学部	人文学科	多元地域文化コース	1 講義型試験 2 共テ国語 3 共テ外国語 4 自己推薦書
		心理学コース	1 面接 2 共テ国語 3 共テ外国語
理学部	理学科	全プログラム	1 共テ数学合計+共テ理科合計 2 共テ外国語
医学部	保健学科	看護学専攻	1 面接 2 講義型試験 3 共テ合計 4 共テ外国語
歯学部	歯学科		1 面接 2 講義型試験 3 共テ外国語 4 共テ数学合計 5 共テ理科合計
工学部	建築学科	建築学プログラム	1 共テ外国語 2 共テ数学②(※2) 3 共テ数学①(※1)
農学部	国際食料資源学特別コース (農学系サブコース)		1 共テ合計 2 講義型試験 3 面接
	農業生産科学科 食料生命科学科 農林環境科学科		1 面接 2 講義型試験
水産学部	国際食料資源学特別コース (水産学系サブコース)		1 共テ合計 2 講義型試験 3 面接
共同獣医学部	獣医学科		1 面接 2 講義型試験 3 共テ外国語

(注) 「共テ」とは、「大学入学共通テスト」を示す。

(注) 同点者の優先順位に用いる大学入学共通テストの得点は19～22頁の配点のとおりとし、24頁の外部英語検定試験スコアによる希望者優遇制度を利用する場合の大学入学共通テスト「外国語」の得点はみなし満点（又は加点）後の点数を利用する。

※1 「共テ数学①」とは、大学入学共通テストの「数学Ⅰ」、『数学Ⅰ・数学A』を示す。

※2 「共テ数学②」とは、大学入学共通テストの「数学Ⅱ」、『数学Ⅱ・数学B』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』を示す。